



NHKスペシャル

データマップ

63億人の地図

一枚の地図
そこから、新たな世界を知る旅が始まる

2004年1月～10月(9回シリーズ)

 広報局番組広報部



NHKスペシャル

データマップ

63億人の地図

今、世界には63億人の人たちが暮らしています。
その一人一人の営みを映し出す新しい地図が生まれました。
「データマップ 63億人の地図」です。

2004年一。地図を手に、世界を見つめる旅が始まります。



- ・ 平均寿命のデータが、命の尊さを問いかける「いのちの地図」
- ・ 所得データが、貧富の格差拡大を冷徹に物語る「富の地図」
- ・ 犯罪の発生データが、都市の死角を浮き彫りにする「安全の地図」
- ・ 出生率や高齢化率を重ね合わせた「家族の地図」

「63億人の地図」を見つめることで初めて気づく「発見」と、その現場をとらえた躍動感あふれるルポを交錯させながら、番組は展開していきます。

ニッポンの2004年を見つめる時……失業の増加、治安の悪化、少子高齢化、どれ一つとして「63億人の地図」と切り離すことはできません。

グローバリズムが進む中で、63億人、一人一人が幸せと安心を手に入れるための条件は何か。地図にはその手がかりが潜んでいます。

国連などのデータを駆使して描き出す、現在、過去、そして未来への地図。

その地図を携えて世界を旅する時、21世紀の道標が見えてくるはず
です。

放送予定

2004年1月～10月

総合テレビ 日曜 午後9時00分～9時50分
(第1回は午後9時00分～10時00分)

デジタルハイビジョン 放送日時未定

1. 寿命 ～2004年のいのちの旅～

1月25日(日)

世界一平均寿命の短い国はシエラレオネの34.0歳。ロシアはこの10年で男性の寿命が4.8歳も短くなり、長寿国日本も安穏とはしてられない。寿命マップに見る2004年の世界。

2. 感染症・謎の拡大ルート

2月29日(日)

今、感染症の流行予測や経路解明に、先端的なデータマップの手法が導入され始めた。新型インフルエンザや西ナイル熱など、新たな感染症をめぐる格闘の最前線。

3. 富と貧困・引き裂かれる町

3月28日(日)

米国の所得地図を見ると、中心部が貧しく郊外が豊かな「ドーナツ模様」の都市が急増。貧富の差が広がる中、地域の絆や人々の夢が失われつつある。それは日本の近未来か。

4. 犯罪・巨大都市の死角

4月25日(日)

犯罪増加率の地図を見ると日本、特に東京近郊や大阪での悪化が目立つ。一方ニューヨークは犯罪が劇的に減少。秘密は、犯罪の分布を詳細に捉えた地図の活用にあった。

5. 魚が消えてゆく ～七つの海の争奪戦～

5月30日(日)

国連の水産資源調査データは、世界の漁業資源が枯渇の危機に直面することを明らかに。資源を巡る各国の思惑が衝突する中、世界最大の魚輸入大国・日本が迎える危機。

6. 失業率回復への決断

6月27日(日)

世界的に失業率が悪化する中、例外的に雇用を増大させた、スペイン、スウェーデン。国民的激論を経て断行された人材創出への手厚い投資など失業率回復への手がかり。

7. 女性パワーが成長を生む

7月25日(日)

経済が好調な国々に共通していたのは、女性の社会進出と子育て支援だった。逆に日本など専業主婦が多い国は経済が停滞し、出生率も低下。国家の浮沈を握る女性パワー。

8. 中国 繁栄は続くのか

9月26日(日)

一人勝ちが続く中国。だが、最近公開されたデータからは、豊かさの陰で進行する地域格差の拡大などアキレス腱の実態が浮かび上がる。13億人の生活マップが語る中国の今。

9. 絶滅種からのメッセージ

10月31日(日)

種の絶滅マップは、オランウータンやメダカ、ドジョウなど生物種が絶滅の危機にあることを示している。背景には森林の消失や環境破壊が。消える種から人間への警告。

※放送日時、タイトル、内容は変更になることがあります。
最新の情報をご確認ください。

第1回

寿命 ～2004年いのちの旅～

2004年1月25日(日) 総合 午後9時00分～10時00分
(デジタルハイビジョンでも放送)

世界で一番、平均寿命の短い国はどこか？
長寿国・日本にしのびよる寿命の危機とは？
シリーズ1回目は、“寿命マップ”からの発見を
手がかりに、2004年の世界を見つめる。



シエラレオネの子供たち

WHO世界保健機構のデータが示す“寿命マップ”は、2004年の世界の現実を映し出す。

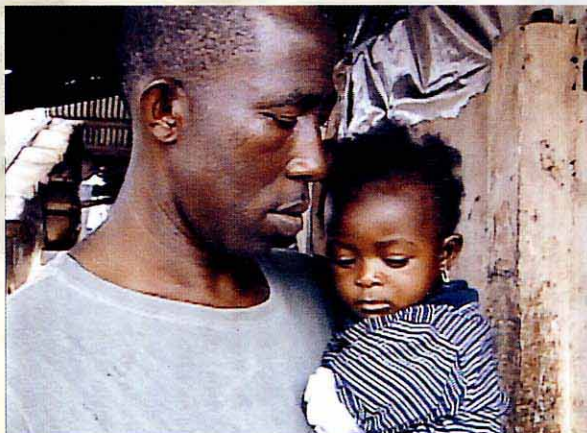
今、世界で一番平均寿命の短い国はアフリカ・シエラレオネの34.0歳。栄養失調やマラリアなどで、5歳を迎えるまでに3人に1人の子供たちが死ぬと言われている。さらに、“寿命マップ”の変化をみると、ロシアでこの10年、男性の寿命が4.8歳も短くなっていることがわかる。先進国では例をみないこの短命化の背景には、社会の急激な変化に適応できないストレス＝適応症候群があると指摘されている。

そして今、こうした寿命の危機は、世界一の長寿国日本にも忍び寄っている。日本で最も長寿の県として知られてきた沖縄の男性が、食生活の変化に伴う肥満が原因で、平均寿命を下げているのだ。

その肥満大国の典型がアメリカだ。中でもウエストバージニア州では、肥満による生活習慣病が急増し、自らの胃を切り取る肥満手術を行う人が後を絶たない。

飢餓、ストレス、肥満……。

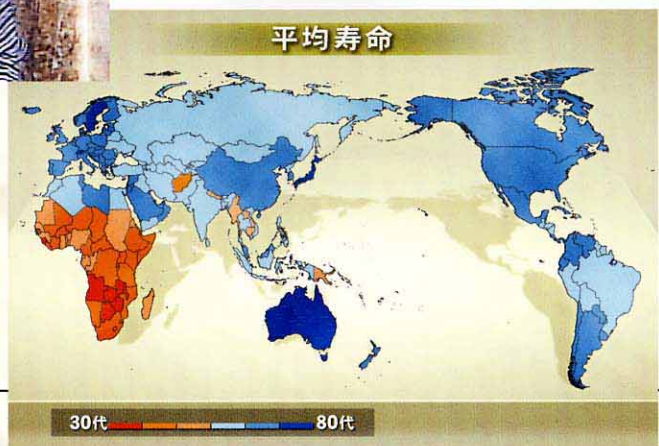
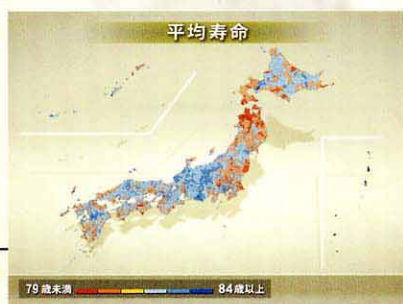
“寿命マップ”が問いかける世界の現実、そして、世界のあり方一。



シエラレオネの子供たち



肥満に悩む人たち



第2回

感染症・謎の拡大ルート

2004年2月29日(日) 総合 午後9時00分～9時50分
(デジタルハイビジョンでも放送)



感染症マップは、世界中の国や地域で感染症が猛威をふるっている実態を描き出す。マラリアでは今も年間数百万人が死亡、新型肺炎SARSなど新たな感染症も世界中を駆けめぐった。グローバル化が進む現代は、まさにウイルスがいつ、どこに出現するかわからない時代だ。



中でも4年前、突然ニューヨークに上陸した西ナイル熱は、その感染ルートの謎が研究者の注目を集めている。なぜ、熱帯雨林で生息していたウイルスが大都会に出現したのか？どのようにして今もアメリカで感染を拡大し続けているのか？研究者たちは、最先端のデータマップを用いて感染ルートの謎に挑み始めた。

感染症の世紀とも言われる21世紀。ウイルスと人間との果てしなき闘いを描く。

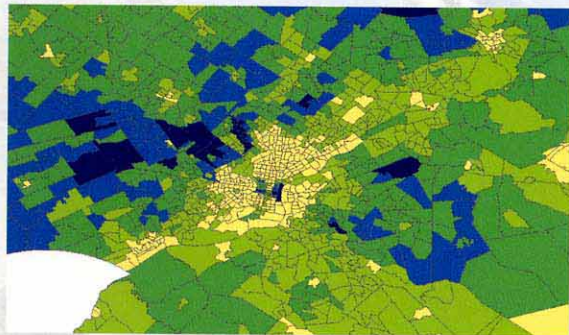
21世紀は感染症の時代

第3回

富と貧困・引き裂かれる町

2004年3月28日(日) 総合 午後9時00分～9時50分
(デジタルハイビジョンでも放送)

アメリカの詳細な所得分布の地図を見ると、不思議な傾向に気づく。ロサンゼルスやアトランタ、フィラデルフィアなど多くの都市に共通して、中心部が貧しく、郊外が豊かな、「ドーナツ模様」が浮かび上がるのだ。その謎を追っていくと、製造業の衰退から始まる急激な経済構造の変化と、それによって引き起こされた貧富の格差の拡大が浮かび上がって来る。そして実は今、こうしたドーナツ模様が、アメリカだけでなく、ヨーロッパや日本にも現れ始めている。



フィラデルフィアの所得分布 (黄…低所得、緑～青…高所得)

富める者と貧しき者が分かれて暮らす社会。そこでは何が失われていくのか？所得の地図を手がかりに、二つに引き裂かれていく地域の明暗を見つめる。

◆第4回以降もお楽しみに！◆

◆ キャスター ◆



上田早苗 アナウンサー

「データマップ?!」

初めてその言葉を聞いたときには、中味を知ろうとする前に「むっ…無理です」と答えたものでした。なんだか、データと聞いただけで数字の羅列が浮かんだからです。でも今は違います。この新しい地図を手にするると、とても旅にでたくなります。そして、自分の目で「今」を確かめたくになります。情報があふれている時代、つつい何でも知っている気になりがちですが、この地図は、

そんな思いこみを簡単に吹き飛ばしてくれました。「知りたい!今自分がそんな時代を生きているのか」と強い動機をもたせてくれました。データマップの魅力を知ってしまった私としては、案内人として、みなさんを是非、この旅にお連れしたいと思っています。

◆ リポーター ◆



第1回 寿命~2004年いのちの旅

村竹勝司 アナウンサー (アナウンス室)

**なぜ?
地図からの素朴な疑問に
徹底的に迫ります!**

第2回 感染症・謎の拡大ルート

飯田紀久夫 アナウンサー (名古屋放送局)



第3回 富と貧困・引き裂かれる町

横尾泰輔 アナウンサー (仙台放送局)



◆ テーマ音楽 ◆



大島ミチル（作曲家）

旅が大好きな私は、10年程前からいろんな国を旅して来ました。そして最近では 世界中のオーケストラによるレコーディングで年に数回は海外に行きます。10数時間かけて到着する異国の地でも、音符という共通言語があるからこそ、言語や民族、宗教を越えて共感しあえる…それが音楽なのです。

でも、その国の友達との会話に出てくる、様々な生活の問題を聞く度に、安全も安心も100%の土地などあり得ないんだなあ、そこに生活している“人間の姿”を感じずにはられません。

私は、同じ地球に生きている人たちが皆が、少しでも前向きに生きていたいと思える音楽を、そしてそんな人を応援する音楽をこの番組に託しました。

私自身もとても興味深いこの番組と一緒に見て、そして日々の生活や自分自身を振り返りながら考えていきたいと思っています。

◆ profile ◆

長崎出身。国立音楽大学作曲科卒業。在学中から作、編曲家としての活動を始め、映画音楽、CM音楽、TV番組音楽、アニメーション音楽、施設音楽など様々な分野で活躍。オーケストラやシンセサイザーを巧みに操り、壮大でドラマチックなスケールのあるサウンドと美しいメロディは各界から注目を集めている。第21回、第24回、第26回日本アカデミー優秀音楽賞、毎日映画コンクール音楽賞なども受賞。また、吉永小百合さんの原爆の朗読詩「第二楽章～長崎から」の音楽も手がけ、各地での朗読会にも参加するなど幅広い活動をしている。

◆ 主な作品 ◆

- 映 画：「長崎ぶらぶら節」「失樂園」「阿修羅のごとく」「模倣犯」「ゴジラ対モスラ対メカゴジラ」、
- テレビ：NHKスペシャル「大英博物館」「太平洋戦争」「生命～40億年はるかな旅」NHK朝の連続テレビ小説「あすか」、アニメ「鋼の錬金術師」

◆ 「データマップ 63億人の地図」プロジェクト ◆

制作統括：日野原直明 棚谷克巳 金山伸二

◆ 取材・内容のお問い合わせ ◆

広報局番組広報部：戸田晶子

TEL 03-5455-2456 FAX 03-3465-5009

「NHKスペシャル」に引き続き、BSで討論もご覧ください。

「BSディベートアワー 63億人の地図」

「NHKスペシャル」と連動して、関連するテーマで討論を展開。
問題をさらに深めていきます。

放送は、毎月最終日曜の午後10時～（BS1）
お楽しみに！

あなたとともに公共放送

